

お知らせアラカルト◀◀

【凡例】 時とき・場場所・内内容・講講師・費費用（記載なしは無料）・対対象・定定員・持持ち物・注注意事項・申申込み（記載なしは不要）・問問合せ

花づくり講習会参加者募集！ハイドロカルチャーを楽しもう！

時平成30年1月10日(水)

午後1時30分から

場楽寿園内展示場

内土を使わず、水耕栽培で手軽にできる室内園芸。

費500円（材料費）

内市内在住、在勤の人

定40人

申・問12月21日(木)までに水と緑の課 ☎983・2642



▲ガラスや陶器などを利用します

院管理棟4階第1会議室（伊豆の国市長岡1129）

内「産婦人科のがんについて」

子宮頸癌ってなに？〜

順天堂大学医学部附属静岡病院産婦人科助教・金田容秀さん

定100人

問順天堂大学医学部附属静岡病院地域医療連携室

☎948・3111

1月の郷土教室

時平成30年1月20日(土)

午前10時〜正午

場郷土資料館

内リリアン編みで来年の干支の戌いぬを作りませう

内どなたでも

※小学3年生以下は保護者同伴

定10人※応募多数時抽選

申・問12月17日(日)までに郷土資料館 ☎971・8228



▲私たちは平成29年の干支「酉とり」を作ったよ

Pick Up!!

明治維新 150 周年記念
幕末・明治の富士・沼津・三島

富士・沼津・三島3市で歴史講座を開催します。

■伊豆地域の近代化と旧蕪山代官所(先着 55 人・要予約)

時平成30年1月28日(日)

午後2時〜4時、受付：午後1時30分

場三島市民生涯学習センター5階研修室

講熊本大学永青文庫研究センター准教授：今村直樹さん

■幕末維新の戦乱と駿河・伊豆の民衆
(先着 300 人・要予約)

時平成30年2月24日(土)

午後2時〜4時、受付：午後1時30分

場ぬまづ健康福祉プラザ・サンウェルぬまづ

4階多目的ホール（沼津市日の出町1・15）

講国立歴史民俗博物館・総合研究大学院大学教授：樋口雄彦さん

■共通事項

申・問12月20日(木)から郷土資料館 ☎971・8228

環境・エコ

子育て支援・教育

12月は地球温暖化防止月間

地球温暖化の原因である温室効果ガスを抑制するために、私たち一人一人が節電など身近なことから取り組みましょう。

問環境政策課 ☎983・2647



本来の良さを、今も選ぼう。

児童扶養手当を振り込みます

振込日 12月8日(金)

対象期間 8月〜11月分

問子育て支援課

☎983・2712

Pick Up!!

児童センターのハッピークリスマス会

時12月17日(日)午前10時～正午

場生涯学習センター2階児童センター

囚▶ジャグリング：ジャグラー賢太郎さん

▶クリスマスのお話：三島市地域活動連絡協議会

▶歌をうたおう：田中みどりさん

▶サンタ登場など

対どなたでも※小学生未満は保護者同伴

持靴を入れる袋

注12月16日(土)は、クリスマス会準備のため、午後3時閉館

問生涯学習課 ☎ 983・0883



0歳からのクラシック参加者募集
 時平成30年2月10日(土)午後1時30分～2時30分、開場は午後1時
 場生涯学習センター3階講義室
 講 Hibiki Chamber Orchestra
 対市内在住、在勤の人
 ※小学生以下は保護者同伴
 定100席※応募多数時抽選
 申平成30年1月15日(月)【必着】
 までに、はがきに、代表者の郵便番号、住所、氏名、年齢、電話番号、必要席数(はがき1枚につき4席まで※ひざ上鑑賞は席不要)、希望する全員(ひざ上鑑賞となる子ども



▲弦楽アンサンブルによる美しい音楽を家族で味わいませんか

を(含む)の氏名、年齢を記入し、児童センター ☎ 411・0035 大宮町1-8-38「0歳からのクラシック」係または直接児童センター。
 問児童センター
 ☎ 983・0890

福祉

高齢歩行者の事故防止のために

時平成30年1月25日(木)

午後1時30分～3時30分

場高齢者いきがいセンター

対高齢者の行動傾向をふまえた、事故防止の啓発の講話。

(株)東海日動パートナーズ東海

北陸静岡支店・村本寿治さん

対働く意欲のある55歳以上の人
 定20人

持筆記用具

申・問平成30年1月12日(金)までに、シルバー人材センター

☎ 972・9700

問長寿介護課 ☎ 983・2609

税控除のための証明書発行のご案内

案内

確定申告に次の証明書が必要な場合はご相談ください。

①障がい者控除認定書

対次の要件をすべて満たす人

▼市内に住所がある65歳以上の高齢者で、介護保険要介護1～5の認定を受けている人

▼身体障害者手帳、療育手帳などの交付を受けていない人

▼介護保険の認定調査か、主

治医意見書で、日常生活自
 立度が一定基準である人
 ②おむつ代の医療費控除を受け
 するための証明

前回の確定申告に、医師発行の「おむつ使用証明書」を提出し、一定の条件を満たしている人に、「おむつ使用の確認書」を発行できる場合があります。
 費①②とも無料。発行には数日かかります。

問長寿介護課 ☎ 983・2609

新しい地域支援を考えるフォーラム

時12月19日(火)午後1時30分～4時

場生涯学習センター3階講義室

対市内における高齢者施策の現状説明、基調講演、活動事例発表、パネルディスカッション
 ※当日参加可直接会場へ
 公益財団法人さわやか福祉財団会長・堀田力さん

定150人

申・問氏名、電話番号、団体名(所属している場合)を長寿介護課

☎ 983・2759

☎ 975・3456